

## ★フットワーク軽くどんな仕事も丁寧にやり遂げます★

奈良県の安全・安心を支える警察職員の生活設計を実現させる力になっていることがやりがいです

職 種： 警察行政職(Ⅰ種警察行政)

所 属： 厚生課共済第一係

採用年度： 平成24年度採用



### Q 職員を志望した動機は？

学生時代、就職活動をする上で「地元である奈良県に住む方の役に立つ仕事がしたい」という思いを強く持っていました。人々が安心して暮らすために欠かすことのできない警察業務の中に警察行政職という職種があることを知り、まさにこの仕事ならば自分もやりがいを持って県民の役に立つことができると思い志望しました。

### Q 担当している仕事内容は？

職員の共済組合事業に関する仕事です。年金事業や健康保険事業、保健福祉事業などの共済組合が行う福利厚生事業を職員が有効活用できるようにする仕事で、主に貸付福祉事業を担当しています。また、警察本部来庁者の受付業務に就くこともあります。

### Q 今までの仕事で印象に残っていることは何ですか？

初めて受付業務に就いた時に、来庁者の方に近隣施設の場所を尋ねられ道案内をしました。上手く案内ができたかとても不安でしたが、その方が用事を済ませて戻られる時に「さっきはありがとうございました」と声を掛けてくださったことが嬉しくて印象に残っています。

### Q 仕事で苦勞したことは？

共済組合には多くの事業があり、配属当初はどの事業に関する問合せなのか判断するのに時間が掛かったり、専門用語が分からず苦勞しました。他部署からの問合せに的確に対応できるように担当事業に関する専門的知識を深めるため勉強する毎日です。

### Q 職場の雰囲気はどうですか？

上司や先輩方はとても優しく、仕事で困った事があると親身になって相談に乗り、アドバイスをしてくださるので、経験の浅い私でも前向きに仕事に打ち込むことのできる職場です。

**Q 入庁前と入庁後のギャップはありましたか？**

漠然と警察の仕事といえば、犯罪捜査や交通取締りなどの治安維持に携わるというイメージを持っていました。実際の行政職の仕事では、第一線現場で犯人を捕まえたりするようなことはありませんが、自らの業務を通じて奈良県の治安維持に貢献するとの強い信念が必要です。

**Q 休日の過ごし方は？**

休日は友人とカフェ巡りをしながら会話を楽しんでいます。また、休暇を取得しやすい職場の雰囲気を作っているため、夏期休暇等を利用し家族や友人と旅行にも行きます。

休日を満喫することで心身共に良いリフレッシュになっていると思います。

平日の勤務終了後は、早めの帰宅を心掛け、翌日の勤務に備えています。

**Q 採用試験対策はしましたか？**

大学での勉強を真面目に取り組んでいたため、筆記試験の対策はほとんどしていませんでした。

面接試験対策は、緊張していても自分の考えや思いを面接官にしっかりと伝えることができるように、大学のキャリアセンターが就職活動生に対して行っている模擬面接を利用しました。何度も練習をしたことにより自信を持って面接試験に臨むことができました。

**【Message】**

**警察行政職の仕事は、県民の生活を守る業務の一翼を担っており、やりがいに満ちた仕事です。県民のために自分も役に立ちたいと思っている方、私たちと一緒に頑張りましょう。**

